

ゆっくり そして 確実に



学校長 井川章弘

「おはようございます」と気持ちのいい挨拶をして生徒たちが毎朝元気に登校してきます。地震の影響もあり心配や不安な面もありますが、災害に負けない強い気持ちをもつこと、今の学校生活や家庭生活をしっかりと過ごすこと、自分にできることを頑張っていくことなど、みんなで力を合わせて取り組んでほしいと願っております。

新入生 50 名を迎えて新学期がスタートし、学校では生徒たちの楽しそうな声が聞こえています。「働く」「自立」「自己実現」という学校教育目標の実現を目指して日々の教育活動に取り組んでいきたいと思っています。学校生活を充実していくためには、たくさんの「よろこび」「楽しさ」が必要ではないでしょうか。学ぶよろこび、働くよろこび、ふれあうよろこび、成長するよろこび・・・たくさんの「よろこび」があふれる学校にするために、今年度も教職員一同協力して頑張ってまいります。温かいご支援とご協力をお願いいたします。

子どもたちは家庭や地域で、そして学校で日々成長しています。よろこび、楽しさ、うれしさは成長するための大きな力となります。しかし、子どもの成長はゆっくりしたもので、目に見えるようなものではないということです。子どもの成長を期待しすぎたり、急いだりする場面はなかったでしょうか。また、子どもたちは一人ひとり、個性も成長の過程も違います。他の子どもたちとくらべてみることはなかったでしょうか。そのような時は指導がうまくいかないものです。今日のことを昨日とくらべるのではなく、一年前とくらべてみると成長した様子がはっきりわかると思います。進級して迎えた始業式、帰ってきた子どもたちは一年前の始業式の時より、とても成長していたことを感じられたのではないのでしょうか。こんな詩があります。

こどもの心は 首が狭くくくれているつぼのようなもの
だから 一滴一滴と少しずつそそぎこめば
たくさんの学習をきちんと吸収するものだ
ところが いちどに流しこもうとするものだから
あふれこぼれて 無駄になってしまう

よろこび、楽しさ、うれしさを感じながら、ゆっくり確実に成長してほしいと願っています。私も新しい生徒や教職員のことを（ゆっくりではなく）はやく覚えなくてはと頑張っています。



二つ橋スクールライフ



○ 1年生

余震や停電が続き入学式の開催も心配いたしましたが、無事に終えることができました。入学して3週間がすぎましたが、地域散策や学校紹介、部活動紹介などの楽しいイベントも経験しました。生徒の表情からも「学校生活を楽しもう!」という期待が感じられます。徐々に不安や緊張がなくなり、生き生きと活躍できることを期待しています。

○ 2年生

本校は1年生が1階のフロア、学年が進級すると2階、3階とフロアも上がっていきます。中学時代とは雰囲気ガラリと変わり、厳しく大変な事も多かったと思いますが、頑張っただけで階段を一段一段登り、進級をすることができました。1年の時は、励まされて頑張った事も多かったと思います。2年生では「自分から取り組む」ことを目標に、自ら階段を上っていく力を付けられると良いなと思います。

○ 3年生

3年生の生徒たちからは、「やる気」を感じます。委員や係り決めなど、学校のことも分かっているようで、とてもスムーズに決まりました。また、「言われてやる」という姿勢から「言われなくてもやる」という姿勢も見えてきています。初めての4週間の実習が控えているので少し不安を感じている生徒もいるようですが、持ち前の「やる気」できっと立派に乗り越えてくれると信じています。

○ 保健室から

新学期が始まり3週間が過ぎました。具合の悪い人が少しずつ増えてきたように感じられます。気温の変化が大きく体調を崩しやすい時期です。体調管理を十分して下さい。また、定期健康診断が始まっています。受診のお知らせをもらった人はなるべく早めに受診して下さるようお願いいたします。

○ 市民の方々から注目され、期待されている本校。Web ページのアクセス数が5年目になり22万件を超えました。これも期待度のあらわれです。

「横浜市立二つ橋高等特別支援学校 Web サイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>



今年度の「セクハラ相談窓口」は次の2名が担当いたします。
何かありましたら、ご相談下さい。

・副校長 福田有志 ・養護教諭 瓜生 由美